



5 / 21 高地を歩いて健康づくり！ 石鎚山系元気ウォーキング大会



久万高原町、高知県の町・大川村と連携して開催した「石鎚山系元気ウォーキング大会」には、市内外から約500人の方が参加。当日は天候にも恵まれ、参加者は石鎚山系の雄大な景色を楽しみながら、約10キロメートルの道のりを歩きました。ゴールした後は、いの町特産のキジ汁や、大川村特産「はちきん地鶏」のからあげを堪能していました。

6 / 2 「鉄道」で日本と台湾の交流を深める



日台観光サミットの一環で「日台鉄道観光フォーラム」が当市で開催。鉄道歴史パークにも台湾から多くの方が視察に来られました。台湾鉄道カラーが施された8000系電車が伊予西条駅に到着すると、写真を撮ったり手を振ったりと大いに盛り上がりしていました。



愛顔つなぐえひめ大会（第17回全国障害者スポーツ大会）リハーサル大会兼第12回愛媛県障がい者スポーツ大会（フライングディスク競技）を、ひうち陸上競技場で開催。県内の約650人が「アキュラシー競技」と「ディスタンス競技」に出場しました。選手がディスクを投げると、会場からは「ナイススロー」の応援が上がっていました。

6 / 10・11 本番に向けて山岳競技のリハーサル



愛顔つなぐえひめ国体山岳競技リハーサル大会（スポーツクライミング第31回リードジャパンカップ愛媛大会、石鎚山カップボルダリング大会）を、西条西部公園で開催。国内トップクラスの選手約90人が「リード競技」に、約40人が「ボルダリング競技」に出場。11日には県内の小・中学生を対象に「デモンストレーションスポーツ」として体験教室も実施しました。

5 / 20・21 文化の薫り漂う2日間



第46回西条地域春季市民芸術文化祭が総合文化会館で開催されました。芸能祭では三曲や詩吟、器楽など6部門の舞台発表があり、美術展では洋画や写真など9部門の出品がありました。来場者の皆さんは、洗練された発表や作品に見入っていました。

5 / 7 将来のアスリートを目指して



次世代を担う子どもたちを対象に、愛媛県山岳連盟所属の徳永潤一先生による山岳競技教室を石鎚クライミングパークSAIJOで開催。市内の小・中学生195人が参加したこの教室から、将来世界で活躍する選手が誕生することを期待しています。